

<定員> 50名程度
<主催> (公財)とやま環境財団
<協力> 富山県等

【詳細】とやまカーボンニュートラルポータル

<https://www.carbon-neutral-toyama.jp/archives/2619>

【申込フォーム】 <https://forms.gle/8LmpN2q5ZnTqR1gZ8>

ご質問、ご不明な点などございましたら、下記の問合せ先まで
お気軽にお問い合わせください。

【お問合せ先】 公益財団法人とやま環境財団
富山市舟橋北町4番19号 富山県森林水産会館内
TEL 076-431-4607 FAX 076-431-4453
e-mail saiene-info@tkz.or.jp

●【NEW】「北東アジア地域生物季節調査」実施結果報告書（2022-2023年）を
公開しました。

「生物季節調査」は、サクラの開花（春）、セミの初鳴き（夏）など、季節の
進み具合を身近な動植物の観察によって把握するもので、長期の調査結果を
蓄積することにより気候変動の影響を知ることができます。
県及び（公財）環日本海環境協力センター（NPEC）では、生物季節調査を通じ
て地球温暖化防止に関心を持ってもらう取組みを進めています。
このたび、2022～2023年に北東アジア地域の自治体と連携して実施した結果を
報告書として取りまとめましたので、是非ご覧ください。
皆さんも、『身近な動植物が示す季節変化の現象』を調査してみませんか？
皆さんからの調査結果の報告をお待ちしています！

<詳しくは、こちら>

<https://www.npec.or.jp/bioseason/> ※NPECのウェブサイト

●【NEW】海洋教育ウェブアプリ「オーシャンチューター（oceantutor）」の
紹介動画を作成しました。

富山県と（公財）環日本海環境協力センター（NPEC）が開発した海洋教育を
支援するウェブアプリ「オーシャンチューター（oceantutor）」について、
操作方法や授業などでの活用例をまとめた紹介動画を作成しました。
オーシャンチューターは、日本の気候変動観測衛星「しきさい」、米国の
地球観測衛星「ランドサット」が観測した衛星データを使って、「海表面水温」、
「植物プランクトンの濃度」等の海及び沿岸の環境や、世界各地の地表面の
状況について、視覚的に変化の様子を調べられるほか、過去と現在を比較する
ことができます。
オーシャンチューターは無料で利用できます。皆さんも最新のデータサイエンス
技術を体感しながら、世界の海や沿岸の移り変わりを探索・調査してみませんか？

《オーシャンチューター紹介動画》

<https://youtu.be/88tRLVs5nTo>

《オーシャンチューター公開URL》

<https://www.npec.or.jp/oceantutor/>

※ブラウザは「Google Chrome」推奨。Edge (Microsoft) や Safari (Apple) などでは
うまく動かない場合があります。

□ ■ ————— □

2. 国、県等からのお知らせ

□ ■ ————— □

■【NEW】プラスチック製品のリサイクルが始まります！

これまで進んでいなかったプラスチック製品のリサイクルに向け、富山市、
高岡市、砺波市および南砺市で新たなリサイクルの取組みが始まります。
これに伴い、これらの市のプラスチックごみの出し方が変わりますので、
ご協力をお願いします。

<詳細は次のURL又は各市のホームページ等をご確認ください>

<https://www.pref.toyama.jp/1705/200326plasticrecyclecollect.html>

■【NEW】R5年度中にEVを購入された方へお知らせ

＼申請期限を延長しました！／

令和5年度中にEV（電気自動車）を購入された方に、補助金を交付しています。
補助額は1台あたり10万円！（国のCEV補助金への上乗せ）

このたび、下記のとおり申請期限を延長しました。

①事前申込：～令和6年4月30日（火）まで

②交付申請：～令和6年12月27日（金）まで

（注意）

令和5年4月21日から令和6年3月31日までに売買契約又はリース契約を締結した車両が対象です。

<詳しくはこちら>

<https://www.pref.toyama.jp/100223/kensei/ev/2023evhojo.html>

■【NEW】R6年度もEVを購入される方へ補助金を交付します！

（注意）令和6年度実施分は制度変更あり！

県では、EV（電気自動車）を購入する方に、補助金を交付しています。
令和6年度実施分は、補助額や対象車両が変更になるのでご注意ください。

<令和6年度実施分>※令和6年度実施分からの変更点

- ・令和6年4月1日以降に契約（売買契約又はリース契約、以下同じ）を締結した車両が対象
- ・内燃機関を有する車（ガソリン車、プラグインハイブリッド車等）からEVへの乗換え、又は新規購入のみが対象
- ・補助額は1台あたり5万円（国のCEV補助金への上乗せ）

ぜひこの機会にEVの購入をご検討ください！

（注意）

- ・令和6年3月31日までに契約した車両は、令和5年度実施分の対象になります。
- ・このほか、補助要件等の詳細は県HPをご確認ください。

<詳しくはこちら>（近日中に掲載）

<https://www.pref.toyama.jp/100223/kensei/ev/2024evhojo.html>

■【NEW】EV等の充電設備を導入される方へ補助金を交付します！

県では、EV等の充電設備を導入する方に、補助金を交付しています。
補助額は、国補助金の確定額の1/2です（設備の購入費用のみ）。
地域貢献や集客への活用など、充電設備の導入をぜひご検討ください。

【補助対象事業】

①高速道路SA・PA及び道の駅等への充電設備設置事業（経路充電）

②商業施設及び宿泊施設等への充電設備設置事業（目的地充電）

【補助対象経費】

国充電インフラ補助金の交付決定を受けた「充電設備の購入費用」（税抜）

※設置工事費は対象外

【補助額】

国充電インフラ補助金の確定額の1/2

<詳しくはこちら>（近日中に掲載）

<https://www.pref.toyama.jp/100223/kensei/ev/2024juuden.html>

■【NEW】R6年度もやります！とやまりレーフードドライブキャンペーン！

まだ食べられるにもかかわらず捨てられてしまう「食品ロス」。
県では、家庭で余っている食品を集めて、食品を必要としている福祉団体などに寄付する、フードドライブを推進しています。

<キャンペーン参加団体の募集について>

フードドライブを開催してみたい企業や団体に対し、支援をしています！

<https://foodlosszero.jp/fooddrive/campaign>

<フードドライブ実施情報>

県内各地のフードドライブの実施予定等について、情報発信しています。
寄付いただける食品がありましたら、ぜひお持ちください！

<https://foodlosszero.jp/fooddrive/>

- 「とやま省エネ家電購入応援キャンペーン第2弾」を実施中！
実は、家庭でのエネルギー消費は、冷房・暖房・給湯で約6割を占めています！
そのため、県では節電効果が高い省エネ家電（エアコン、冷蔵庫、LED照明器具）
や省エネ効果の高い高効率給湯器の購入を応援する「とやま省エネ家電購入応援
キャンペーン第2弾」を実施し、電気料金の高騰に伴う家計負担の軽減や家庭に
おける省エネを推進しています。
この機会にお得に取り換えて、省エネに取り組んでみませんか？

★お得にとりカエル！『とやま省エネ家電購入応援キャンペーン（第2弾）』★
対象の省エネ家電（エアコン、冷蔵庫、LED照明器具）・機器（高効率給湯器）を
購入された方に、最大4万円分※のキャッシュレスポイント等を交付。
（※まちのでんきやさん等の「地域協力店」で購入した場合、
ポイント交付額はさらに2倍！）

<詳しくはこちら>

<https://toyama-shoenekaden.jp/>

省エネ家電への買い換えは、脱炭素につながる新しい豊かな暮らし
「デコ活」です。

<https://ondankataisaku.env.go.jp/decokatsu/>

- やってみよう、「デコ活」アクション！
2050年カーボンニュートラルに向けた新しい国民運動『デコ活』がスタート
しています。脱炭素だけではなく、豊かな暮らしも実現する、様々な「デコ
活アクション」。あなたの暮らしの中にも、さっそく取り入れてみませんか？

やってみよう、「デコ活」アクション！

<https://ondankataisaku.env.go.jp/decokatsu/action/>

<デコ活の「ツ」：つながるオフィス テレワーク>

テレワークを活用すれば、マイカー通勤に伴うCO2排出を減らすことができる
ほか、通勤時間を団らんや趣味の時間に使うなど、暮らしをより豊かにする
ことができます。

★通勤手段をマイカーから自転車や徒歩に替える「スマートムーブ」も、
効果的なデコ活です！

・デコ活とは？

<https://ondankataisaku.env.go.jp/decokatsu/index.html>

・個人や企業・団体の「デコ活宣言」を募集しています！

<https://ondankataisaku.env.go.jp/decokatsu/join.html>

・省エネライフキャンペーン 実施中！

<https://ondankataisaku.env.go.jp/decokatsu/eco-life/>

- 宅配便を1回で受け取りませんか？

★★★富山県内では宅配便の約10%が再配達になっています！

（令和5年10月推計）★★★

インターネット通販の拡大などにより、宅配便の急増とともに再配達が増え、
CO2排出量や宅配ドライバーの労働時間の増加につながっています。

宅配便をご利用の際は、受け取りやすい日時や場所を指定するなど、
1回での受取りにご協力をお願いします。

<再配達を防止できる受取方法の詳細は、こちら>

<https://www.pref.toyama.jp/1706/kurashi/kankyoushizen/kankyou/takuha/saihaitatu.html>

<再配達削減のPR動画公開中！>

自宅以外での受取りや置き配の利用を呼びかける「ドラマ仕立て」のPR動画を公開中！ショート版（約20秒）の再生回数は9万回を突破♪
（動画はこちらから）

<https://www.pref.toyama.jp/1706/kurashi/kankyoushizen/kankyou/takuhai/video.html>

★中小企業のためのSDGs対応専門家相談・派遣（無料）

中小機構北陸本部による「中小企業のためのSDGs対応専門家相談・派遣（無料）」のご案内です。

<詳しくはこちら>

https://www.smrj.go.jp/regional_hq/hokuriku/sme/consulting/index.html

<相談例>

- * SDGsをどうビジネスに活かしたらよいか
- * SDGsに取り組むとどんなメリットがあるのか。
- * SDGsを商品開発や販路拡大につなげたい
- * 自社の事業はどのSDGsターゲットに当てはまるか。
- * SDGsで社内人材の育成、モチベーション向上にどうつなげるか など

【連絡先】

独立行政法人 中小企業基盤整備機構 北陸本部 企業支援課
電話 076-223-5546

★能力開発セミナーのご案内

高度な技能・技術の習得を通して、企業活動をリードする中堅層の技能者・技術者の育成を目的とした職業訓練です。

（例）空気圧機器の保全と省エネルギー対策技術、太陽光発電システムのメンテナンス技術 等

<詳しくはこちら>

<https://www3.jeed.go.jp/toyama/poly/zaishoku/index.html>

<受講申込書送信先> メール：toyama-poly03@jeed.go.jp
FAX：0766-28-6931

<能力開発セミナーガイド2024>

<https://www3.jeed.go.jp/toyama/poly/zaishoku/h152qs000000lusk-att/h152qs00000hsjz9.pdf>

【連絡先】

独立行政法人高齡・障害・求職者雇用支援機構富山支部
富山職業能力開発促進センター ポリテクセンター富山
TEL:0766-28-6901

★脱炭素経営の促進に関する各種ガイド

企業が気候変動に対応した経営戦略の開示（TCFD）や脱炭素に向けた目標設定（SBT、RE100）などを通じ、脱炭素経営に取り組む動きが進展しており、国際的なESG投資の潮流の中で自らの企業価値の向上や他者との差別化により、新たな取引先やビジネスチャンスの獲得が期待できます。環境省では、企業の脱炭素経営の具体的な行動を促進するため、各種ガイドを公表しています。

<詳しくはこちら>

<https://www.env.go.jp/earth/datsutansokeiei.html>

□ ■ ————— ■ □
3. 募 集

□ ■ ————— ■ □

■ 【NEW】「とやま海ごみボランティア部」のメンバー募集中！

県内の企業や団体等が参加する「とやま海ごみボランティア部」のメンバーによる海岸や街なかでの清掃活動を推進しています。

<メンバーの募集について>

一緒に活動に参加いただける企業や団体等を募集しています！

上流域の皆様もぜひ入部をご検討ください。

<詳しくはこちら>

<https://www.pref.toyama.jp/1705/kurashi/kankyoushizen/kankyou/toyamaumigomiboranthiabu.html>

★富山県中小企業トランスフォーメーション補助金募集のご案内

—補助金の概要—

県では、物価やエネルギー価格の高騰等による厳しい経済状況の中にある県内事業者を対象に、エネルギー使用量、二酸化炭素排出量、機器稼働状況等の見える化により自社課題を見極め、課題解決のためDX（デジタルトランスフォーメーション）やGX（グリーントランスフォーメーション）を通して業務プロセス・事業構造の变革や最適化を図る意欲的な取組みを幅広く支援いたします。また、事業実施期間内に給与支給総額（月額）を前年同月比で3%以上引き上げた場合は補助率の引上げにより、支援を一層強化いたします。申請にあたっては、「補助金の手引き」や「オンライン申請の手引き」をよく参照のうえ申請ください。

<ホームページ>

<https://www.tonio.or.jp/info/20231214-xformation/>

<ちらし>

<https://www.pref.toyama.jp/documents/38378/chirashi2.pdf>

<補助金活用例>

<https://www.pref.toyama.jp/documents/38378/katsuyorei.pdf>

中小企業支援センター 経営支援課 経営支援グループ

富山県中小企業トランスフォーメーション補助金事務局からのご案内

<問い合わせ先>（受付時間：9:00～17:00 土日祝日除く）

TEL：076-444-5507

FAX：076-444-5486

〒930-0004 富山県富山市桜橋通り3-1 富山電気ビルディング

※事務局では来訪による相談対応は受け付けておりませんのでご注意ください。

★「エコノワとやま」掲載企業・団体募集中！

県内のNPO法人等の環境保全活動に関する情報を集約・発信して環境保全活動を支援する参加型のホームページ「エコノワとやま」を運営しています。

登録、利用に一切費用はかかりません。

ご利用希望の事業者・団体様は、お気軽に（公財）とやま環境財団までお問合せください。

<詳しくはこちら>

<http://tkz.or.jp/econowa/>

★「こどもエコクラブ」登録募集中！（（公財）日本環境協会ホームページ）

クラブ登録すると、賠償責任保険の対象になります！！

<詳しくはこちら>

<http://www.j-ecoclub.jp/>

★公益財団法人とやま環境財団 新規賛助会員募集中！！

<詳しくはこちら>

<http://www.tkz.or.jp/maimaga/gaiyou01.html>

□ ■ ————— ■ □

4. 参考情報・お役立ち情報

□ ■ ————— ■ □

★ひろがるカーボンニュートラル

～トップが語る脱炭素 脱炭素経営への取組～

脱炭素社会の実現は、一朝一夕にはできません。

また、誰かが頑張ればいいわけではありません。

2050年カーボンニュートラルをめざして、多くの取組が広がっています。

脱炭素社会の実現に向けて、すでに取組を進めている企業、自治体、団体のメッセージをお届けします。

<詳しくはこちら>

<https://www.env.go.jp/earth/carbon-neutral-messages/>

★企業向けパンフレット「脱炭素経営スタートガイド」を作成・発行しました！

<内容>

- ① 脱炭素経営が求められる背景
- ② 県内での脱炭素経営の取組事例紹介
- ③ 脱炭素経営を進める際に役立つ情報を項目別に紹介

<パンフレットPDF、その他の脱炭素経営を進める際に役立つ情報はこちら>

http://www.tkz.or.jp/carbonneutral_info/index.html

★二酸化炭素排出量の見える化のススメ

気候変動に関する国際的な枠組み「パリ協定」の発効、2050年までに温室効果ガスの排出を全体としてゼロにするカーボンニュートラル宣言など、脱炭素社会の実現に向けた動きが加速化しています。

脱炭素化には、エネルギー消費量の削減や再生可能エネルギーの導入などが考えられますが、まずは事業活動によってどれだけの温室効果ガスが排出されているか「見える化」を図る必要があります。

脱炭素の第一歩として、二酸化炭素排出量を把握してみましょう。

<詳しくはこちら>

<https://www.pref.toyama.jp/1705/sangyou/gascalculatation.html>

★地球温暖化対策に関する支援制度（補助金など）

太陽光発電などの再生可能エネルギー設備や高効率給湯器などの省エネルギー設備、次世代自動車の導入など、個人や事業者の地球温暖化対策に関する国・県・市町村等の支援制度（補助金など）をご紹介します。

<詳しくはこちら>

<https://www.pref.toyama.jp/1705/kurashi/kankyoushizen/kankyou/kj00006171/kj00006171-003-01.html>

○●○○○

- ・配信先変更・配信中止は tkz20@tkz.or.jp までご連絡ください。
- ・ご意見・ご要望は tkz20@tkz.or.jp までお寄せください。
- ・メルマガ新規登録者を募集しています！
メール配信ご希望の方は上記アドレスにメールするか、下記のリンクからご登録ください。
<http://www.tkz.or.jp/maimaga/fmail/fmail1.html>
- ・過去に配信のメルマガジンはこちら
<http://www.tkz.or.jp/zaidan/maimagazine.html>